



一
問
一
答
方
式
に
よ
る
一
般
質
問



新型コロナウイルス 感染症対策

渡辺ふさ子



- 問 全ての世帯に恩恵がいく、上下水道料金の基本料金を一定期間、半額に減免してはどうか。**
- 水道事業所次長** 減免の効果を比較したところ優先順位は低く、現時点では考えていません。
- 問 発熱外来を設置するよう県や医師会と協議を進めてはどうか。**
- 健康福祉部長** 2市2町と保健所との間で、それぞれ市町村ごと、さらには圏域の中でも発熱外来を設置できるかどうか、情報交換を始めています。今後、医師会と情報共有をしながら協議を進めていきたいと考えます。
- 問 小中学校の体育館など、避難所の3密を防ぐ対策を伺う。**
- 防災課長** 十分な間隔を空けたパーテーションを使用した避難区画の設置、入り口で検温と問診を実施し体調不良者の確認、体調不良者専用スペースの確保、避難所運営の従事者や避難の方にもマスク着用を呼びかけます。また、避難所内の十分な換気と供用部分の小まめな消毒、避難者カードや健康調査カードも記入いただきます。

- 問 少人数学級の実施が必要**
- 学校教育課長** 現在、指導助手18名、特別支援の教育支援員14名、県費負担教職員の加配教員が小学校27名、中学校15名配置されています。指導体制を工夫して学習指導の充実を図りたいと考えます。

- 問 現時点での整備状況を伺う。**
- 防災課長** パーテーション、非接触型検温器、フェイスシールド、ガウン、マスク、簡易ベッドなどを7月末から8月上旬までの整備を目標に進めています。段ボールベッドは、避難生活が長期に及ぶ場合に協定を結んでいる会社に依頼することを検討しています。
- 問 町内会や自主防災組織が要援護者を把握する手段を伺う。**
- 総務部長** 災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者名簿を作成しており、町内会や自主防災組織に提供しています。

- 問 4月からの委託内容はどうか。**
- 復興・都市整備課長** 4月からの改札口運営に係る委託は、そのものがなくなっています。
- 問 4月からの無人化で、現地説明者に市のOB、JRの社員はいたが、現職員がいないのはなぜか。**
- 復興・都市整備課長** 利用者の方々が慣れるまでの期間、案内業務として、JR東日本と協力し実施する方針でした。対応として、市の案内業務をシルバー人材センターに委託した関係からシルバーアの職員として、市のOBの方を勤務させたことになります。

- 問 対応は市の政治姿勢なの**
- 駅西口改札口無人化**
- 須藤 功**
-
- ## 駅西口改札口無人化
- 須藤 功
-
- 問 もつてのほかだと私は思う。今までの経緯がよく分かっていて、JR側と協議をした職員が現地にいない。そこに働いていた職員で**

建設部長 両替機の設置はJRが検討しています。5千円でも使えるものを検討していると伺っています。今日の話を再度JRに伝え、情報を共有しながら、そういうように働きかけをしていきたいと考えます。

◎その他的一般質問

 - ・電話交換の廃止
- 4